

4月から

新しい健診と保健指導が始まります！



40歳以上の人を対象に実施していた「基本健康診査（基本健診）」に替わり、平成20年度から、40歳から74歳の人を対象とする「特定健康診査（特定健診）」が始まります。

この特定健診の実施に伴い、市は「特定健康診査等実施計画」を策定しました。

実施計画の概要

計画期間は、平成20年度から24年度までの5年間です。

健診受診率の向上や、メタボリックシンドローム^{※1}の該当者とその予備群の減少を目指します。

計画の内容は、市のホームページで公表しています。

※1)メタボリックシンドローム：内臓脂肪型肥満が原因で、高血糖、脂質異常、高血圧などの病変が起こり、それらが重複している状態です。こうした症状が重なると動脈硬化が早く進行し、心臓病や脳卒中が起きやすくなることから改善や予防が必要とされています。

特定健診の流れ

特定健診は、皆さんが加入している医療保険者^{※2}ごとに実施されます。特定健診・特定保健指導の流れは、次ページの図1のとおりです。

◆受診券の送付

40歳から74歳の国保被保険者を対象に、特定健診の「受診券」を5月以降に送付しますので、氏名等に誤りがないかをご確認ください。

なお、社会保険等の被扶養者の人（家族）は、健康保険証に記載されている医療保険者、または事業所（勤務先）にお問い合わせ

合わせください。

◆特定健診の受診

集団健診、または医療機関での個人健診のいずれかで受診してください。受診時には国保保険証、受診券、自己負担金をご持参ください。

集団健診の日程、個別健診の医療機関名、自己負担金等の詳細は、4月に配布する「すこやか家族の健康カレンダー」の各地域の集団健診のページおよび13ページの特定健診についてのお知らせをご確認ください。

※国保被保険者でお勤めの方は、これまでどおり事業所で行う健診を受けられます。ただし、健診データは、事業所または本人から医療保険者へ提供することとなります。

※医療保険の種類にかかわらず、要介護者を除く65歳以上の人は、生活機能評価を同時に実施します。受診時には、介護保険の保険証も併せてご持参ください。

◆健診結果の通知

健診結果は、個人ごとに通知します。

また、メタボリックシンドロームによる生活習慣病の可能性が高いと判定された人には、保健指導の案内が届きます。

※2)医療保険者：病气やけが、出産または死亡した場合に、保険給付を行う事業主体のことで、健康保険証に保険者名の記載があります。政府管掌健康保険、組合管掌保険、船員保険、各種共済（国家公務員共済組合、地方公務員等共済組合、私立学校教職員共済）、国民健康保険（市町村、国民健康保険組合）などです。

健診データの活用

健診結果や保健指導の内容・成果はデータとして保管され、蓄積されたデータを利用することで、効率的・効果的な保健指導が実施できます。

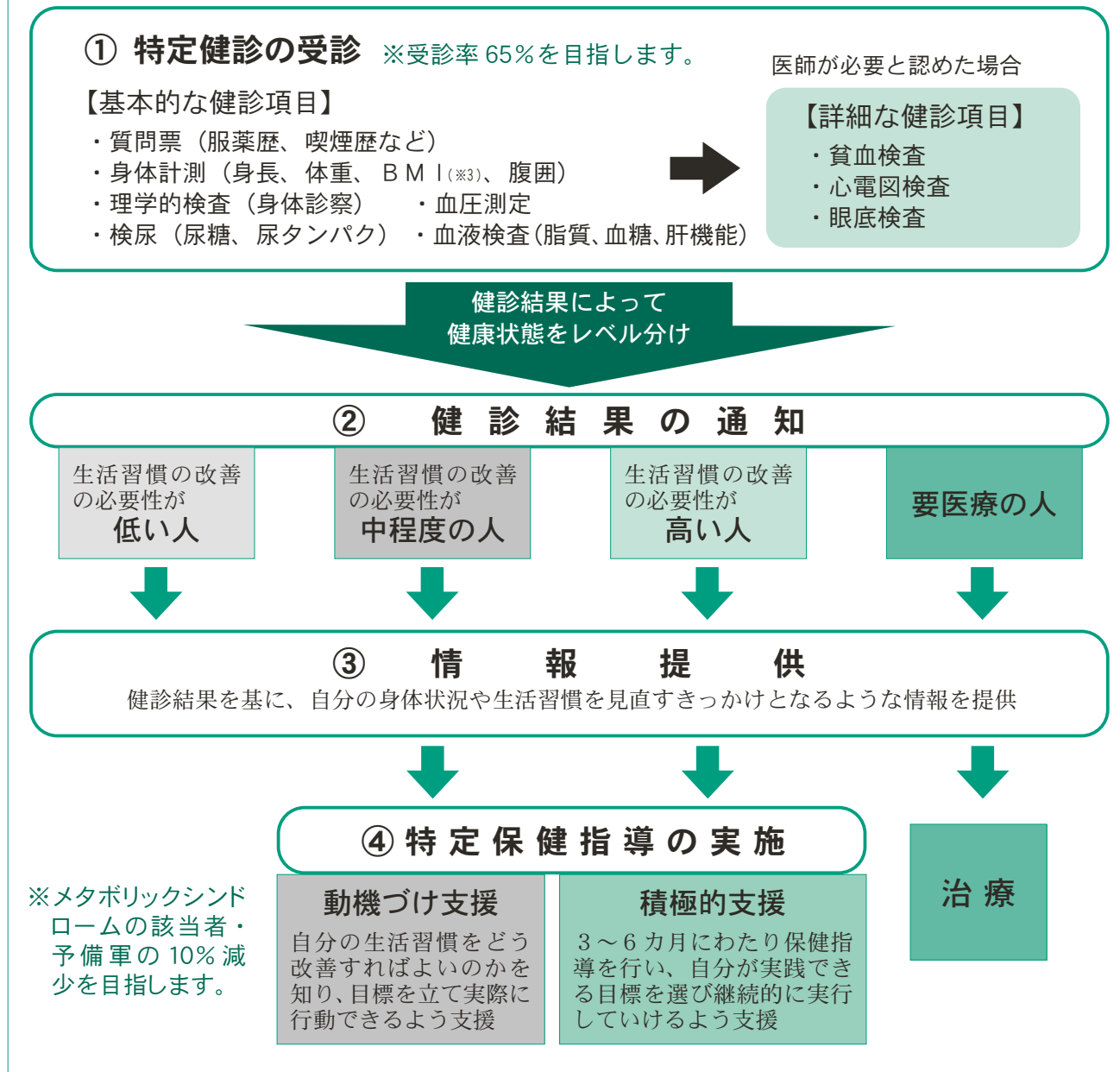
なお、個人情報取り扱いや管理は適正かつ厳重に行いますのでご安心ください。

特定健診以外の検診

次の検診は、今までどおりの方法で実施します。

- ・ 肝炎ウイルス検査
- ・ 結核検診
- ・ 胃がん検診

図1 特定健診・特定保健指導の流れ



(※3) BMI (ボディ・マス・インデックス) …肥満度の測定方法。次の計算式で求められ、標準値は 22.0。この数値は統計的に一番病気にかかりにくい体型で、標準から離れるほど有病率は高くなります。

$$\frac{\text{体重} \text{ (kg)}}{\text{身長} \text{ (m)}^2} = \text{BMI}$$

BMI 指数	肥 満 度
18.5未満	や せ
18.5～25.0未満	標 準
25.0～30.0未満	肥 満
30.0以上	高度肥満

■問い合わせ 健康づくり課健康増進係 (TEL 0267)、保険課健康保険係 (TEL 0258)

生活習慣病は、治療に長い時間と多くの医療費がかかります。医療費の増加は国保財政を圧迫し、皆さんに納めていただく保険税負担の増大にもつながります。積極的に健診を受診して、生活習慣病を予防しましょう。

生活習慣病は、治療に長い時間と多くの医療費がかかります。医療費の増加は国保財政を圧迫し、皆さんに納めていただく保険税負担の増大にもつながります。積極的に健診を受診して、生活習慣病を予防しましょう。

受診券は市から送付します。ただし、生活習慣病の治療中（高血圧や糖尿病等の薬を服用）の人は特定健診の対象となりませんので、引き続き主治医による医療管理を受けてください。

医療保険者は岡山県後期高齢者医療広域連合ですが、特定健診と同様の健康診査を受診していただきます。

75歳以上の人の健診

- ・肺がん検診
- ・大腸がん検診
- ・子宮がん検診
- ・乳がん検診
- ・前立腺がん検診